

令和5年6月度

ネットパトロール記録

概要（傾向・事例等）

6月には、梅雨前線と台風の影響で、和歌山県北部を中心に大雨による災害が発生しました。波浪注意報解除前に海に飛び込んで遊んでいる様子の動画が、SNS に投稿されました。普段から近辺で遊んでいるようで、慣れた場所だから大丈夫、と考えたのかもしれませんが、動画中の海面は荒れ気味であり、水難事故が発生する確率は高まっていたと推測されます。飛び込んだ場所は海開き前の海水浴場であり、ライフセーバーなどの監視もなかったと思われます。

例年、夏が近づくと、痛ましい水難事故が報じられることが増えます。その中にはネットでの「映え」を意識した高所からの飛び込み中に発生した事故もあります。

ネット投稿を契機に、危険行動がエスカレートすることは従来から言われており、大人は理解していますが、スマートフォンを持って間もない青少年が必ずしも理解しているわけではない、ということに留意する必要があります。

今月のおねがい

「いいね」に気を取られたら要注



ネットでの「いいね」からくる高揚感が、承認欲求を亢進させている、という側面があります。また、その場の雰囲気によって、普段はしないような行動に至ることもあります。

波浪注意報発令中の海遊びにも、友人たちからのコメントが多くついており、中には行動のエスカレートを期待する（煽る）コメントもありました。

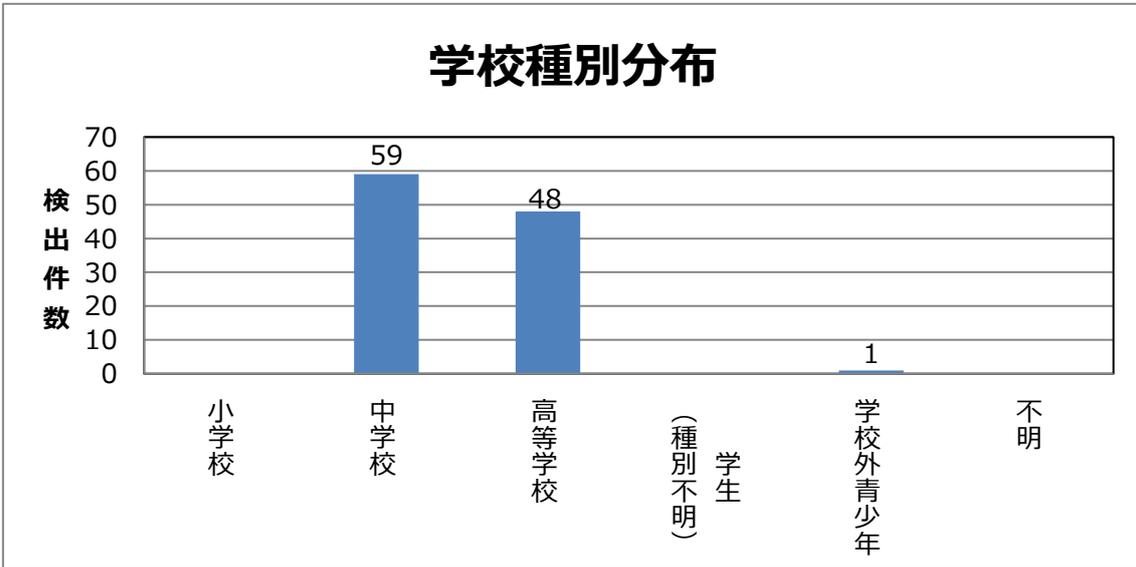
その場に一緒にいないと共有できない体験であっても、オンラインだとより多くの友人の反応が期待されます。スマートフォンを見るとき態度などにいつもと違うところがあれば、声をかけて、いったんネットから注意をそらすようにするのも効果的です。

検出件数

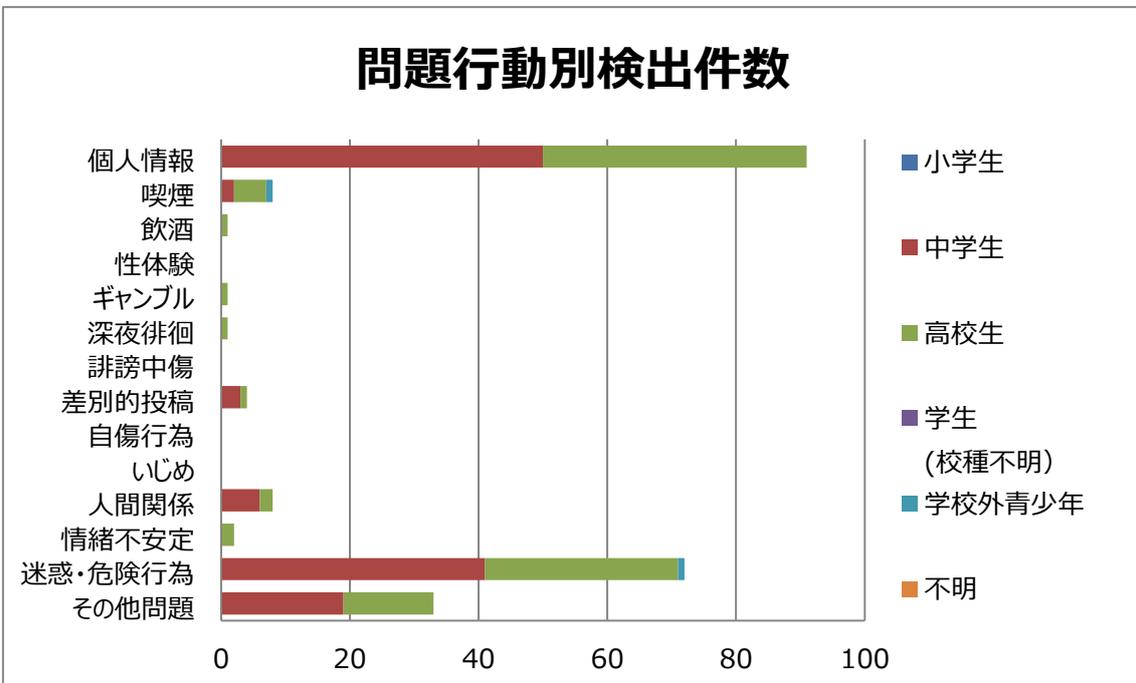
6月の検出件数は **108** 件でした。



学校種別検出件数

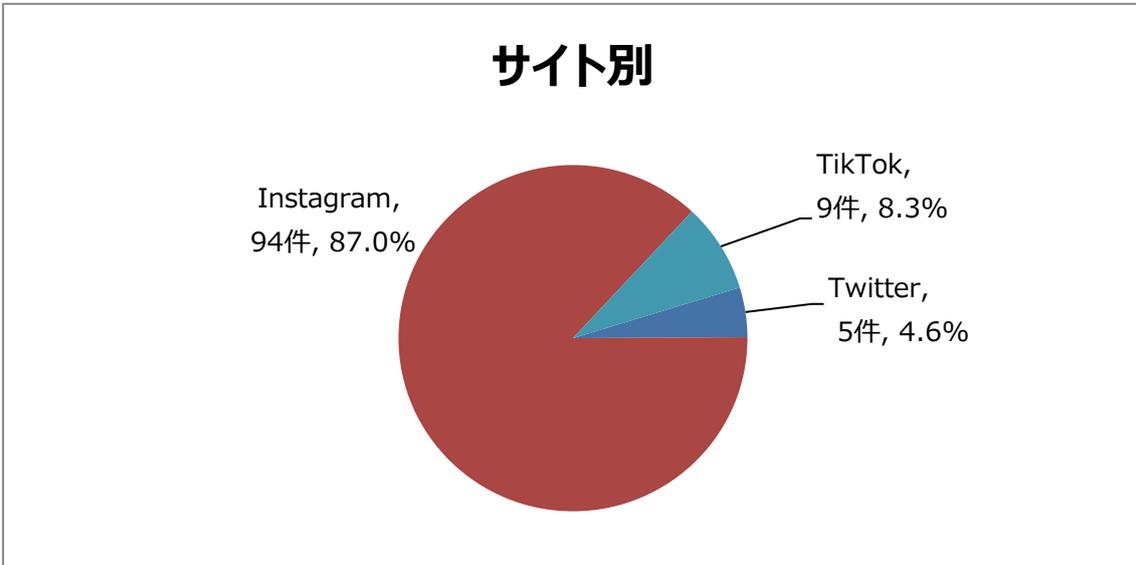


問題行動別検出件数





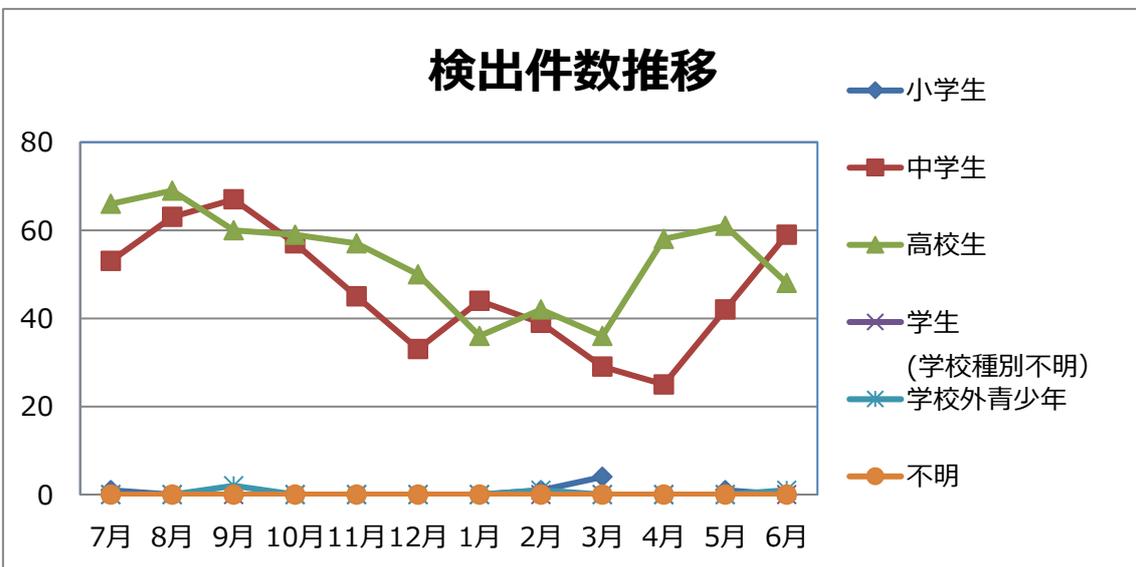
サイト別



※四捨五入のため合計が100%にならないことがあります。



検出数推移



以上